

世界の豊かな生活環境と
地球規模の持続可能性に貢献する

アクア・イノベーション拠点 (COI)

第6回 シンポジウム

～造水・水循環システムの革新に向けて～

2018.12.21(金) 13:00～17:45
(受付開始12:00)

ポスターセッション12:00～15:35 (コアタイム12:00～13:00 / 15:15～15:35)

イイノホール&カンファレンスセンター Room A

(東京都千代田区内幸町2-1-1 飯野ビルディング4 階)

主催:アクア・イノベーション拠点 (COI)・信州大学

後援:公益社団法人高分子学会、炭素材料学会、公益社団法人日本水環境学会、
日本膜学会、長野県、公益財団法人長野県テクノ財団、NHK長野放送局、SBC信越放送、
NBS長野放送、TSBテレビ信州、abn長野朝日放送、信濃毎日新聞社

入場無料
先着200名
(事前登録制)

※お申し込み方法は
裏面をご覧ください。

信州大学アクア・イノベーション拠点では、海水淡水化に向けたナノカーボン膜の研究を中心として、革新的な造水・水循環システムの実用化を目指して研究推進しています。プロジェクト開始から6年目となり、特色ある成果を得て、実海水などを用いた海水淡水化プラントでの検証レベルに到達できる運びです。一方で拠点としては、研究成果を基に、再生水やかんがい用水システムへの展開のような課題にも取り組んでいます。本シンポジウムでは、招待講演及びプロジェクトの報告とともに、ポスターセッションによる成果の技術マッチングを行い、未来の豊かな水循環型社会の構築に向けた貢献を実現してまいります。皆様のご参加をお待ちしております。



プログラム（敬称略）

ポスターセッション(ホワイエ) 12:00~13:00

13:00~13:15 **開会挨拶** 濱田州博(信州大学学長)
来賓ご挨拶 文部科学省(予定)
佐藤順一(COI STREAM ビジョン3 ビジナリーリーダー)

13:15~15:15 第一部 研究開発の概況報告

プロジェクト説明

都築浩一(プロジェクトリーダー／株式会社日立製作所)

研究開発の概況報告

●ナノカーボンを用いたRO膜の新機能と応用

遠藤守信(研究リーダー／信州大学特別特任教授)

手島正吾(高度情報科学技術研究機構計算科学技術部長)

●分離膜の分析・評価方法

前田瑞夫(理化学研究所前田バイオ工学研究室主任研究員)

●安全な水を創る信大クリスタル

手嶋勝弥(サブ研究リーダー／信州大学教授)

●表面重合膜の開発

木村睦(サブ研究リーダー／信州大学教授)

●タンザニアの水環境と水のフッ素汚染調査

中屋眞司(信州大学教授)

●水大循環メカニズムと活用

高橋桂子(COI-S研究リーダー／海洋研究開発機構地球情報基盤センター長)

休憩・ポスターセッション(ホワイエ) 15:15~15:35

15:35~16:35 第二部 招待講演



「海水淡水化の 現況と今後」

岩橋英夫
(三菱商事株式会社／
日本脱塩協会会長)



「水の再利用— 広がる役割と課題」

田中宏明
(京都大学大学院
工学研究科教授)

16:40~17:40 第三部 パネルディスカッション

「新しい分離膜の水処理・社会実装への期待」

モデレータ

上田新次郎(エグゼクティブアドバイザー／信州大学特任教授)

パネリスト

岩橋英夫(三菱商事株式会社／日本脱塩協会会長)

田中宏明(京都大学大学院工学研究科教授)

大熊那夫紀(一般財団法人造水促進センター専務理事)

鍋谷浩志(農業・食品産業技術総合研究機構食品研究部門部門長)

辺見昌弘(サブプロジェクトリーダー／東レ株式会社理事)

17:40~17:45 **閉会挨拶** 中村宗一郎(信州大学理事)

意見交換会(Room B) 参加費2,000円、事前申込制(先着100名) 17:50~18:50

お申込み方法

参加をご希望の方は、
申込みフォームまたはメールで
お申込みください。

申込みフォーム

次のURLかQRコードで
アクセスができます。

[https://goo.gl/forms/
yHXZatXzHnSsSN7c2](https://goo.gl/forms/yHXZatXzHnSsSN7c2)



メールでのお申込み

①名前、②フリガナ、③所属機関名・役職、
④電話番号、⑤メールアドレス、⑥意見交換会の出欠
を明記し、coi_info@shinshu-u.ac.jp まで。

こちらのホームページからお申込みできます。

<http://www.shinshu-u.ac.jp/coi/>

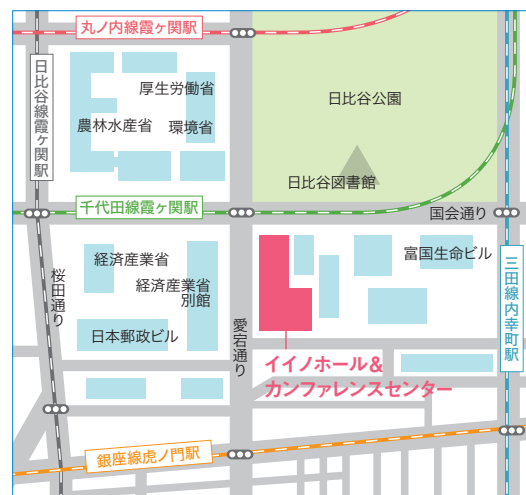
お問い合わせ |

信州大学アクア・イノベーション拠点

TEL.026-269-5773

アクセス

- 東京メトロ 日比谷線・千代田線「霞ヶ関」駅 C4出口直結
- 東京メトロ 丸ノ内線「霞ヶ関」駅 B2出口 徒歩5分
- 東京メトロ 銀座線「虎ノ門」駅 9番出口 徒歩3分
- 東京メトロ 有楽町線「桜田門」駅 5番出口 徒歩10分
- JR山手線・京浜東北線・東海道線・横須賀線、
都営地下鉄浅草線、ゆりかもめ「新橋」駅 徒歩10分
- 都営地下鉄 三田線「内幸町」駅 A7出口徒歩3分



世界の豊かな生活環境と地球規模の持続可能性に貢献するアクア・イノベーション拠点(COI)

【中核機関】	国立大学法人信州大学
【中心企業】	株式会社日立製作所、東レ株式会社
【サテライト機関】	国立研究開発法人理化学研究所
【共同実施機関】	一般財団法人高度情報科学技術研究機構、昭和電工株式会社、北川工業株式会社、トクラス株式会社、栗田工業株式会社
【参画機関】	長野県
【COI-S機関】	国立研究開発法人海洋研究開発機構
【COI-S共同実施機関】	学校法人中央大学